

□ 関西保育福祉専門学校の3つのポリシー

I. 卒業の認定に関する方針（ディプロマ・ポリシー）（案）

関西保育福祉専門学校（以下「本校」という）は、建学の精神である「以愛為園」を基調として、学生一人一人が保育士や幼稚園教諭・保育教諭として、必要な専門知識や技能を身につけるとともに教育の向上を図り、広く社会に貢献できる人材を育成する。実践的な学びを通して、保育者として必要な能力を身につけた者に対して専門士の称号を授与する。

1. 保育者としてのコミュニケーション能力を身につけている。

子ども、保護者、同僚、地域住民などの身近な人々と、目的や状況に応じたコミュニケーションをとることができている。そのために必要な傾聴、会話、説明、文章表現のスキルを身につけている。

2. 子どもの発達過程を理解し、発達に応じた関わり方を身につけている。

子ども一人一人の心身の発達や状況について理論的な理解ができ、発達段階や状態に対応した関わり方ができる力を身につけている。

3. 保育者としての表現力を身につけている。

ピアノの弾き歌いをする、音楽に合わせて身体を動かす、絵本を読み聞かせる、絵画を制作するなど、保育の場面での表現力を身につけ実践できている。

4. 保育者としての規範意識を身につけている。

社会の規範を遵守し、同僚、保護者や地域住民から信頼されるような態度・表情・礼儀・常識を踏まえ子どものモデリングの対象となる行動をとることができている。

5. 子どもの疾病や事故への対応力を身につけている。

子どもの成長や安全を第一に考えつつ、疾病や事故に対する適切な処置が行えるための知識を有し、適宜対応ができている。

II. 教育課程編成・実施に関する方針（カリキュラムポリシー）（案）

本校では、保育士や幼稚園教諭・保育教諭の養成校として必要な専門知識や技能などを修得させるために、教養科目、教職及び専門科目を体系的に編成し、講義、演習、実習を適切に組み合わせた授業を開講する。

1. 学生が主体的に学修に取り組み、コミュニケーション能力や傾聴力、自分の考えを豊かに表現する力を養成する。

2. 保育者に求められる実践力（相手の気持ちになって考え、寄り添うことのできる能力）を確実に身につける。

3. 職業実践専門課程の認定校として、社会人に必要な即戦力、協働性、計画力を身につける。

Ⅲ. 入学者選抜に関する方針（アドミッション・ポリシー）

本校では、卒業の認定に関する方針（ディプロマポリシー）及び教育課程編成・実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能や能力、目的意識・意欲を備えた人を求めます。

1. 高等学校の教育課程を幅広く修得している人
2. 教育、保育領域の専門性の高い職業に就く意欲がある人
3. 教育・保育の専門的知識・技能を学修するための聞く・話す・読む・書くというコミュニケーション能力の基礎的な内容を身につけている人
4. 多様な考え方の人たちと協働して活動や学習をすることに進んで参加し、課題をやり遂げようとする人
5. 教育・保育・福祉に関する実践的な学びを通して、専門職業人として社会に貢献したいと考えている人

□ 入学選考

【AO 入試】

本校の教育方針や教育内容を理解し、本校への入学を強く希望する者に、志望動機や熱意を確認後入学者として受け入れる制度です。

〔選考方法〕 面接と書類で入学後に向けた学修意欲などを多面的、総合的に評価し判定します。

〔出願資格〕 高等学校もしくはこれに準ずる学校を卒業見込の者、または同等以上の学力があると文部科学大臣が認めた者（出願時は専願になります）

【社会人入試】

高等学校既卒者を対象とした試験で、内容は「AO入試」と同じです。

〔選考方法〕 面接と書類で多面的、総合的に評価し判定します。

〔出願資格〕 高等学校もしくはこれに準ずる学校を卒業した者、または同等以上の学力があると文部科学大臣が認めた者（出願時は専願になります。）

【一般入試】

現役生、高等学校既卒者ともに併願受験が可能な入試制度です。【選考方法】面接、国語基礎力テスト、調査書により総合的に判断します。

〔出願資格〕 高等学校もしくはこれに準ずる学校を卒業した者、または同等以上の学力があると文部科学大臣が認めた者

□ 入学定員等

学科名	修業年限	入学定員	収容定員
保育科	2年(昼間)	100名	200名